

杉並区ひとり親家庭実態調査の実施について

区では、ひとり親家庭の生活実態を 5 年毎に調査する「ひとり親家庭実態調査」を、今年度実施しますので、以下のとおりご報告します。

1 調査の目的

区では、現在、ひとり親家庭を支える事業として、手当、医療費の助成に加え、相談、就労、子育て支援事業を行っている。こうした中で、今後のひとり親家庭への支援施策の充実に向けた基礎資料とするため、ひとり親家庭の現状、課題、ニーズ等の把握を目的に調査を実施する。

2 調査概要

(1) 調査対象世帯

令和 7 年 8 月 1 日時点で、世帯主と 20 歳未満の子のみのひとり親家庭世帯から無作為に抽出した 2,000 世帯

(2) 調査方法

調査票を郵送（回答はインターネット又は郵送）

(3) 調査項目

以下の 6 分野について調査を行う。

- ①世帯の基本状況（世帯構成、子の就学・就労状況等）
- ②住居（持ち家や賃貸住宅等の状況、住居の間取り等）
- ③養育費・親子交流（面会）（養育費の取決め状況、親子交流（面会）の頻度等）
- ④就労及び経済状況（雇用形態、世帯の手取り総収入等）
- ⑤日常生活について（病気の時の子どもの世話の状況、子どもと過ごす時間等）
- ⑥相談や支援のあり方について（悩みや困りごとの内容、相談状況等）

3 今後のスケジュール（予定）

- 8 月 調査対象世帯へ調査票を郵送
- 9 月 調査票の回収
- 10 月 調査内容の集計・分析
- 11 月 報告書の納品
- 12 月 区公式ホームページ等で公表